

SNS の使い方、間違っていないですか？

～地方の宿・お店を応援【コムサポート通信 No. 57】

□—————

| 地方の宿やお店、繁盛のヒント

| コムサポートオフィスメールマガジン

□—————

お読みいただき

ありがとうございます！！

普段は民宿の経営者兼看板親父♪

コムサポートオフィス副代表のガクです！

メルマガ第 57 号を

お届けします。

今日は観光地の

SNS 活用についてお話します。

台風 12 号で週末多くのイベントが

中止や順延になりました。

皆さんもその情報をブログや SNS で

アップされていたと思います。

先日、猛暑で松山千春の

野外コンサートが

中止になったのですが、

参加者への告知が行き渡らず、

多くの人が中止となった会場に

来場してしまったそうです。

SNS での告知、大切ですよ。

でも、やっていない人もいます。

ちなみに先日 7 月 30 日。

隣町竹野で花火大会がありました。

当館からも車で 15 分。

花火目的のお客様に

当館も多くご宿泊いただきました。

前日、及び当日、
メールにて花火は予定通り開催の
連絡を入れさせていただきました。

12日当日、SNS (Twitter) でも
花火予定通りの開催という旨、
投稿いたしました。

でもですね・・・

私以外に「予定通り開催」を
投稿している人は一人もいませんでした。

※竹野の観光関係者の方、

このメルマガ読んでませんよね？ f ^ ^ ;

これ、観光業者として
SNSの使い方間違っていると思いませんか？

もったいない！！

イベントを行う場合

大きく分けて3つの告知があります。

- (1) 事前のお知らせ…宣伝
- (2) 中止のお知らせ…トラブル回避
- (3) 予定通り開催のお知らせ…お客様への配慮

です。

- (1) は多くの方がやります。
- (2) も状況的に必ずやっていますよね。

でも、

- (3) をやっている人は少ない。

- (1) は売り手が伝えたい情報。
- (2) は売り手が伝えなければならない情報。

(3) は、お客様（買い手）が知りたい情報。

SNSにおいて、
どの発信をする売り手が
人気出ると思いますか？

そう。(3) ですよ。

SNSの神髄は

=====
お客様が今、知りたい情報を流す

=====
です。

渋滞情報とか、臨時列車、バス情報とか
ツイートすれば親切です。

でも、そういった

「今、お客様が知りたいに違いない情報」
を投稿しているのって参加者、お客様側です。

売り手側でやっている人は少ない。

逆を言えば、売り手側でやっていると
目立つ。その地域で親切な人として
覚えてもらいやすい。

自分たちが売りたい時だけ
発信するのがダメなのは
広告同様ですが、SNSは特にそれができます。

最初の話に戻ると

「天気が良いので
今日花火があるのは当たり前」

と書いていても

遠方から来るお客様はわかりません。

強風で中止があるのも花火大会であり、
台風一過すぐ後なわけです。

「お客様のほしい情報」を投稿していますか？

自分都合の告知、売込み投稿
ばかりになっていませんか？

屋号を背負って SNS をされている方は
改めてその目線で投稿できているか
確認してみましょうね。

また、メールします。

配信解除はこちら：<https://www.com-support-co.jp/mailmag/acc.cgi?id=152152803350740&m=d>

◆◇◆ 発行元情報 ◆◇◆

コムサポートオフィス

■代表：今井 ひろこ

■副代表：今井 学（ガク）

兵庫県豊岡市小田井町 5-3 フラッツオダイ 201

[TEL:0796-24-3139](tel:0796-24-3139)

公式ホームページ：<https://www.com-support-co.jp/>

公式ブログ：<https://www.com-support-co.jp/blog/>